

2022年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 公明党函館市議団

伝票番号

21

旅行承認年月日		支払年月日		区分
2023年 1月 15日		2023年 1月 25日		・調査研究費 ・研修費
	氏名	金額		受領年月日
1	小林芳幸	74,100		2023年 1月 25日
2				年 月 日
3				年 月 日
4				年 月 日
5				年 月 日
支払金額合計		74,100		
旅行の目的 「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」役員会・懇談会・勉強会出席のため。				
用務地 <u>東京都</u>				
旅行の行程			旅費の内訳（1人当たり）	
1/26	函館～東京（ANA）		路線バス, 私鉄	
1/27	東京～函館（JAL）		J R	
/			航空賃	
/			日 当 6,000円	
/			宿泊費	
/			参加費	
/			その他(バック) 68,100円	
			合 計 74,100円	

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

(参考様式 別紙1)

研修会，意見交換会，報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」 役員会・懇談会・勉強会	
会議等の目的	令和4年9月30日付けで「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」へ加盟したことにより、令和5年1月26日役員会・懇談会、27日勉強会の出席依頼があり参加。 海洋地球科学の研究開発を実施する機関の調査・研究成果品に関する情報の収集及び勉強会の開催等を目的とする。	
日 時	役員会・懇談会 令和5年 1月26日(木) 17:00～20:00 JAMSTECとの勉強会 令和5年 1月27日(金) 10:00～10:45 文部省との勉強会 令和5年 1月27日(金) 11:15～12:00	
場 所	新橋 新橋亭 JAMSTEC東京事務所 文部科学省	
出 席 者	出席議員氏名	小林芳幸
	講師等の氏名	国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事倉本真一氏 山之内海洋地球課長(文科省)、他
	その他参加者	約20人
支 出 内 訳		金 額
旅費	68,100×1人=68,100	68,100円
日当	6,000×1人=6,000	6,000円
合 計		74,100円

(参考様式 別紙2)

# 出張報告書

2023年 2月 9日

公明党函館市議団  
代表 松宮健治 様

出張者氏名 小林芳幸

下記のとおり出張したので報告します。

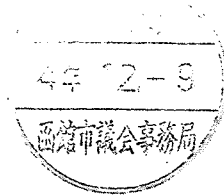
## 記

1 出張期間	2023年 1月 26日 ~ 2023年 1月 27日 (2日間)
2 用務地	① 1月 26日 東京都 市・町
	② 1月 27日 東京都 市・町
	③ 月 日 市・町
	④ 月 日 市・町
3 出張概要	「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」 役員会・懇談会・勉強会・意見交換会  以上別紙のとおり
4 所見	四方海に囲まれた日本にとって海洋研究の取組の重要性が理解できた。特にレアアース泥採鉱装置による海底堆積物揚泥実験の成功については画期的な出来事で、今後の研究を「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」を通し推進し、北極域研究船を函館市へ寄港を促し今後の誘致にもつなげたい。
備考	



函館市議会

議長 浜野 幸子 様



令和4年12月9日

我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟会長

八戸市議会議員 坂本 美洋

(公印省略)

**「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」  
役員会・懇談会・勉強会・国会議員との意見交換会の開催について**

師走の候 貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、下記のとおり「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」役員及び加盟市の代表者並びに関係市の代表者による役員会・懇談会・勉強会・国会議員との意見交換会を開催することになりましたので、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、ご出席を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

- |       |              |                          |   |
|-------|--------------|--------------------------|---|
| 1 日 時 | 令和5年1月26日(木) | 17:00 ~ 18:00            | 役員会(役員及び各市代表者によるR5年度総会に向けた打合せ会)                       |
|       |              | 18:00 ~                  | 懇談会   |
|       | 令和5年1月27日(金) | 10:00 ~ 10:15            | 懇談(JAMSTEC)   |
|       |              | 10:15 ~ 10:45            | JAMSTECとの勉強会  |
|       |              | 11:15 ~ 11:30            | 懇談(文部科学省)   |
|       |              | 11:30 ~ 12:00            | 文部科学省との勉強会  |
|       |              | <del>14:00 ~ 15:00</del> | <del>国会議員(国家基幹技術としての海洋地球科学技術を推進する議員連盟役員)との意見交換会</del> |
- ※通常国会の日程によっては変更の場合があります。
- 国会日程の都合により中止

- 2 場 所
- ・役員会及び懇談会 新橋 新橋亭 ※会費7,000円(予定)  
東京都港区新橋2-4-2 Tel03-3580-2211
  - ・役員会及び JAMSTEC 東京事務所  
JAMSTEC との勉強会等 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル23階
  - ・文部科学省との勉強会等 文部科学省内  
東京都千代田区霞が関3-2-2
  - ・国会議員との意見交換会 ※決まり次第、後日お知らせいたします。

※ ご出欠につきましては、令和5年1月16日(月)までに、添付の出席報告書によりメールまたはFAXでお知らせいただきますよう、お願い申し上げます。

※ 令和5年度「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」総会等につきましては、静岡市におきまして令和5年8月3日(木)~4日(金)に開催の予定となっております。

八戸市議会事務局議事調査課 担当: 山道・中嶋  
電話: 0178-43-9161 FAX: 0178-47-0744  
Mail: gikaigi@city.hachinohe.lg.jp

「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」  
役員会・懇談会・勉強会 出席者名簿

No.	所属	職名等	氏名 (敬称略)	ふりがな	役員会 懇談会	JAMSTEC 勉強会等	文科省 勉強会等
1	横浜市会	議員	佐藤 祐文	さとう ひろふみ	×	○	○
2	静岡市議会	議員	大村 一雄	おおむら かずお	○	○	○
3	静岡市議会	議員	遠藤 裕孝	えんどう ひろたか	○	○	○
4	横須賀市議会	議員	加藤 眞道	かとう まさみち	○	○	○
5	函館市議会	議長	浜野 幸子	はまの ゆきこ	○	○	○
6	函館市議会	議員	茂木 修	もぎ おさむ	×	×	○
7	函館市議会	議員	小林 芳幸	こばやし よしゆき	○	○	○
8	函館市	企画部次長	阿部 慶太	あべ けいた	○	○	○
9	函館市議会	議会事務局次長	宮田 至	みやた いたる	○	○	○
10	むつ市議会	議員	濱田 栄子	はまだ えいこ	○	○	○
11	八戸市議会	議長	寺地 則行	てらち のりゆき	○	○	○
12	八戸市議会	議員	坂本 美洋	さかもと よしひろ	○	○	○
13	八戸市議会	議員	小屋敷 孝	こやしき たかし	○	○	○
14	八戸市議会	議員	藤川 優里	ふじかわ ゆり	○	○	○
15	八戸市議会	議員	立花 敬之	たちばな たかゆき	○	○	○
16	八戸市議会	議員	五戸 定博	ごのへ さだひろ	○	○	○
17	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	理事長	大和 裕幸	やまと ひろゆき	△ (懇親会のみ)	○	—
18	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	理事	倉本 真一	くらもと しんいち	△ (懇親会のみ)	○	—
19	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	監事	菊池 聰	きくち さとし	○	○	—
20	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	海洋科学技術戦略部 部長	亀井 雅彦	かめい まさひこ	○	○	—
21	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	総務部 調査役	廣瀬 重之	ひろせ しげゆき	△ (役員会のみ)	○	○

# 「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」

## 役員会

日時 令和5年1月26日(木)

午後5時～

会場 新橋 新橋亭

### 次第

(司会 八戸市議会議員 藤川 優里)

- 1 開 会
- 2 出席者の御紹介
- 3 議員連盟会長あいさつ 八戸市議会議員 坂本 美洋
- 4 協議事項
  - (1) 事業報告について
  - (2) 事業計画(案)について
  - (3) 役員について(報告)
- 5 次期開催市あいさつ 静岡市議会議員 大村 一雄 様
- 6 閉 会

## 事業報告について

### 1. 横浜市会

令和元年 8月 23日	設立総会参加（於八戸市）
令和元年 11月 21日	JAMSTEC 横須賀本部視察
令和2年 1月 27日	役員会参加
令和3年 11月 19日	二之湯内閣府特命海洋政策担当大臣への表敬訪問
令和4年 5月 24日	JAMSTEC 東京事務所への表敬訪問及び勉強会
令和4年 8月 5日	第2回総会及び研修会参加（於横浜市）
～8月 6日	海洋都市横浜うみ博 2022 視察

### 2. 静岡市議会

令和元年 6月 6日	「うみのみらい静岡友の会」講演協力
令和元年 8月 23日	設立総会参加（於八戸市）
令和元年 11月 30日	地球深部探査船「ちきゅう」入港レセプション、一般公開対応
～12月 1日	
令和2年 1月 27日	役員会参加
令和3年 11月 19日	二之湯内閣府特命海洋政策担当大臣への表敬訪問
令和4年 5月 24日	JAMSTEC 東京事務所への表敬訪問及び勉強会
令和4年 8月 5日	第2回総会及び研修会参加（於横浜市）
～8月 6日	海洋都市横浜うみ博 2022 視察

### 3. 横須賀市議会

令和元年 7月 26日	Team KUROSHIO 祝賀行事参加
令和元年 8月 8日	海洋研究開発関連勉強会（於自民党本部）開催
令和元年 8月 23日	設立総会参加（於八戸市）
令和元年 8月 25日	水中ロボットコンテスト in JAMSTEC 2019 を視察
令和元年 11月 2日	JAMSTEC 本部一般公開視察・支援
令和元年 11月 30日	横須賀市自民党総会における「Team KUROSHIO」の活動成果等の紹介、講演を支援
令和2年 1月 27日	役員会参加
令和3年 11月 19日	二之湯内閣府特命海洋政策担当大臣への表敬訪問
令和4年 5月 24日	JAMSTEC 東京事務所への表敬訪問及び勉強会
令和4年 8月 5日	第2回総会及び研修会参加（於横浜市）



4. 八戸市議会
- |              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| 令和元年 1月 27日  | 役員会参加                         |
| 令和元年 8月 7日   | JAMSTEC 横須賀本部視察               |
| 令和元年 8月 23日  | 設立総会参加（於八戸市）                  |
| 令和2年 1月 9日   | JAMSTEC 国際海洋環境情報センター（GODAC）視察 |
| 令和3年 11月 19日 | 二之湯内閣府特命海洋政策担当大臣への表敬訪問        |
| 令和4年 5月 24日  | JAMSTEC 東京事務所への表敬訪問及び勉強会      |
| 令和4年 8月 5日   | 第2回総会及び研修会参加（於横浜市）            |
| ～8月 6日       | 海洋都市横浜うみ博 2022 視察             |
5. 神戸市会
- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 令和元年 8月 23日 | 設立総会参加（於八戸市）             |
| 令和4年 5月 24日 | JAMSTEC 東京事務所への表敬訪問及び勉強会 |
| 令和4年 8月 5日  | 第2回総会及び研修会参加（於横浜市）       |
| ～8月 6日      | 海洋都市横浜うみ博 2022 視察        |
6. 名護市議会
- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| 令和元年 8月 23日  | 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟に正式加盟 |
| 令和元年 11月 21日 | JAMSTEC 横須賀本部視察（会派：礎之会）   |
7. むつ市議会
- |              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 令和元年 8月 23日  | 設立総会参加（於八戸市）             |
| 令和元年 11月 29日 | 「第15回むつ海洋・環境科学シンポジウム」に参加 |
| 令和2年 1月 23日  | JAMSTEC 横須賀本部及び横浜研究所視察   |
| 令和2年 5月 14日  | JAMSTEC むつ研究所への表敬訪問      |
| 令和2年 11月 18日 | 「第16回むつ海洋・環境科学シンポジウム」に参加 |
| 令和3年 1月 14日  | JAMSTEC とのオンライン面会        |
| 令和3年 11月 24日 | 「第17回むつ海洋・環境科学シンポジウム」に参加 |
| 令和4年 1月 27日  | JAMSTEC へのオンライン要望        |
| 令和4年 8月 5日   | 第2回総会及び研修会参加（於横浜市）       |
| ～8月 6日       | 海洋都市横浜うみ博 2022 視察        |
8. 函館市議会
- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 令和4年 9月 30日 | 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟に正式加盟 |
|-------------|---------------------------|

## 令和5年度 事業計画（案）について

### 1. 海洋地球科学の研究開発を実施する機関の調査・研究成果品に関する情報の収集及び勉強会の開催

- ・国会議員（国家基幹技術としての海洋地球科学技術を推進する議員連盟等）との意見交換会
- ・文部科学省との勉強会
- ・JAMSTEC による研究成果発表会

### 2. 海洋地球科学の研究開発を実施する機関に関する支援活動

### 3. 総会の開催及び加盟市議会相互の交流活動

前年度の事業承認、当該年度の事業等について各種審議を行うとともに加盟市間の交流を図る。

- ・令和5年度 総会、研修会  
日時：令和5年8月3日（木）～4日（金）  
会場：静岡市内

#### 【参考】令和6年度以降の開催市について

開催年度	開催地
令和6年度	横須賀市
令和7年度	神戸市
令和8年度	名護市
令和9年度	むつ市
令和10年度	函館市

### 4. 加盟市議会の拡大に関する活動

全国の JAMSTEC の関連施設が所在する市の市（議）会議員への加盟促進活動を行う。

我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟 役員

顧問 横浜市会 佐藤 祐文 議員

顧問 静岡市議会 鈴木 和彦 議員

会長 八戸市議会 坂本 美洋 議員

副会長 横浜市会 黒川 勝 議員

副会長 横須賀市議会 大野 忠之 議員

事務局 八戸市議会 小屋敷 孝 議員

事務局 八戸市議会 藤川 優里 議員

※事務局については、会長が所属する市（議）会議員の中から指名

## 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟 規約

1. 目的 我が国の海洋地球科学研究開発の成果について、それぞれの市において、展示・公開、普及・啓発されるよう関係機関に働きかけ、我が国の海洋地球科学技術の水準の向上及び加盟市の発展をはかるため設置する。
2. 構成 全国の J A M S T E C の関連施設が所在する市の市（議）会議員の有志で構成する。
3. 役員 本議員連盟に次の役員を置く。  
ただし、会長が特に必要があると認めるときは、総会の議決を経て顧問を置くことができる。  
なお、事務局は、会長が所属する市（議）会に置くものとし、J A M S T E C と連携して事業を行う。
  - (1) 会長
  - (2) 副会長
4. 事業
  - (1) 海洋地球科学の研究開発を実施する機関の調査・研究成果品に関する情報の収集
  - (2) 海洋地球科学の研究開発を実施する機関の調査・研究成果品に関する勉強会の開催
  - (3) 海洋地球科学の研究開発を実施する機関に関する支援活動
  - (4) 加盟市議会相互の交流活動
  - (5) 加盟市議会の拡大に関する活動
5. 設立 令和元年 8 月 23 日

# 「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」

## 懇 談 会

日 時 令和5年1月26日（木）

午後6時～

会 場 新橋 新橋亭

## 次 第

（司 会 八戸市議会議員 藤川 優里）

- 1 開 会 八戸市議会議員 坂本 美洋
- 2 御来賓の御紹介
- 3 ごあいさつ 国立研究開発法人 海洋研究開発機構  
理事長 大和 裕幸 様
- 4 乾 杯 函館市議会議長 浜野 幸子 様
- 5 懇 談
- 6 中 締 め 八戸市議会議長 寺地 則行

# 「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」

## JAMSTEC との勉強会

日 時 令和5年1月27日（金）

10:00～10:45

会 場 JAMSTEC 東京事務所

### 次 第

- 1 ごあいさつ 八戸市議会議員 坂本 美洋
- 2 ごあいさつ 国立研究開発法人 海洋研究開発機構  
理事長 大和 裕幸
- 3 JAMSTEC 概要ご説明 国立研究開発法人 海洋研究開発機構  
経営企画部部長 井出 太郎
- 4 講演 「地球深部探査船「ちきゅう」の近況～レアアース泥採鉱装置による海底堆積物揚泥試験の成功について～」  
国立研究開発法人 海洋研究開発機構  
理事 倉本 真一

# 地球深部探査船「ちきゆう」の近況

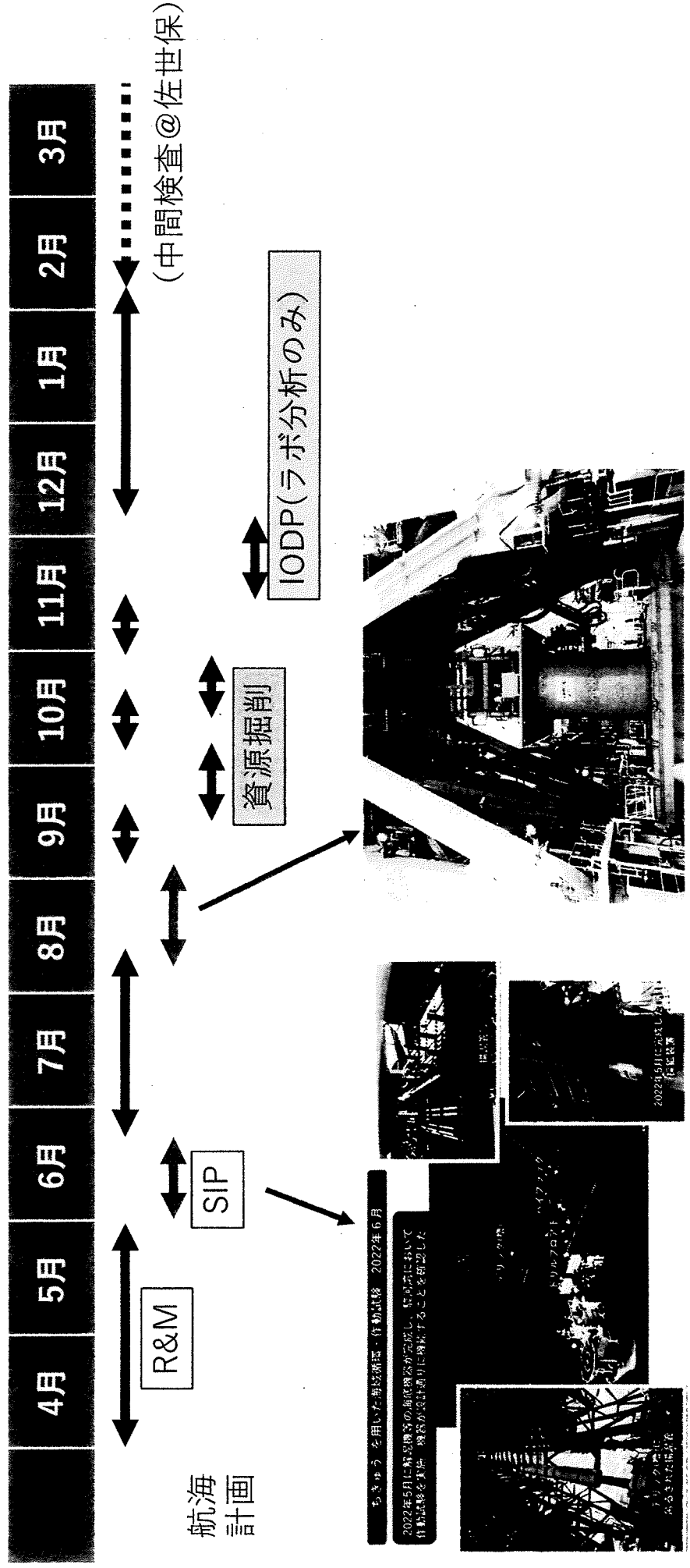
～レアアース泥採鉱装置による海底堆積物揚泥試験の成功について～

倉本真一

(JAMSTEC 理事)



# R4年度航海計画 (実績 & 予定)





ちきゅうを用いた海域循環・作動試験 2022年6月

2022年5月に解泥機等の海底機器が完成し、駿河湾において作動試験を実施 機器が設計通りに機能することを確認した

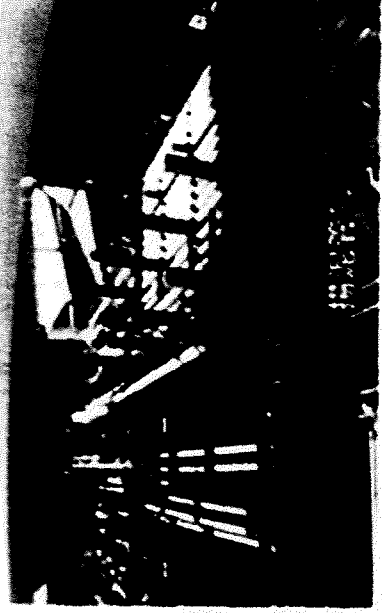
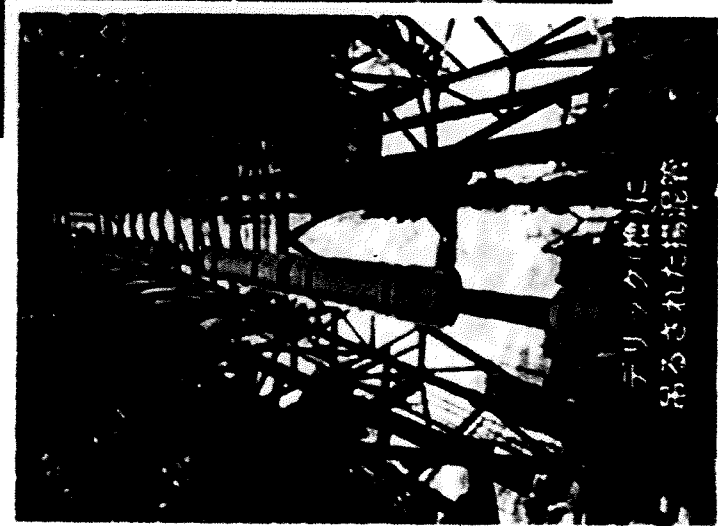


図4.作動確認試験 (2022年6月)

# レアース泥採鉱装置による水深2,470m海域からの 海底堆積物揚泥試験の成功について

2022年10月18日プレス発表

内閣府戦略的イノベーション創造プログラム  
革新的深海資源調査技術  
国立研究開発法人海洋研究開発機構



図1. 地球深部探査船「ちきゅう」（2022年8月12日清水港出航時）

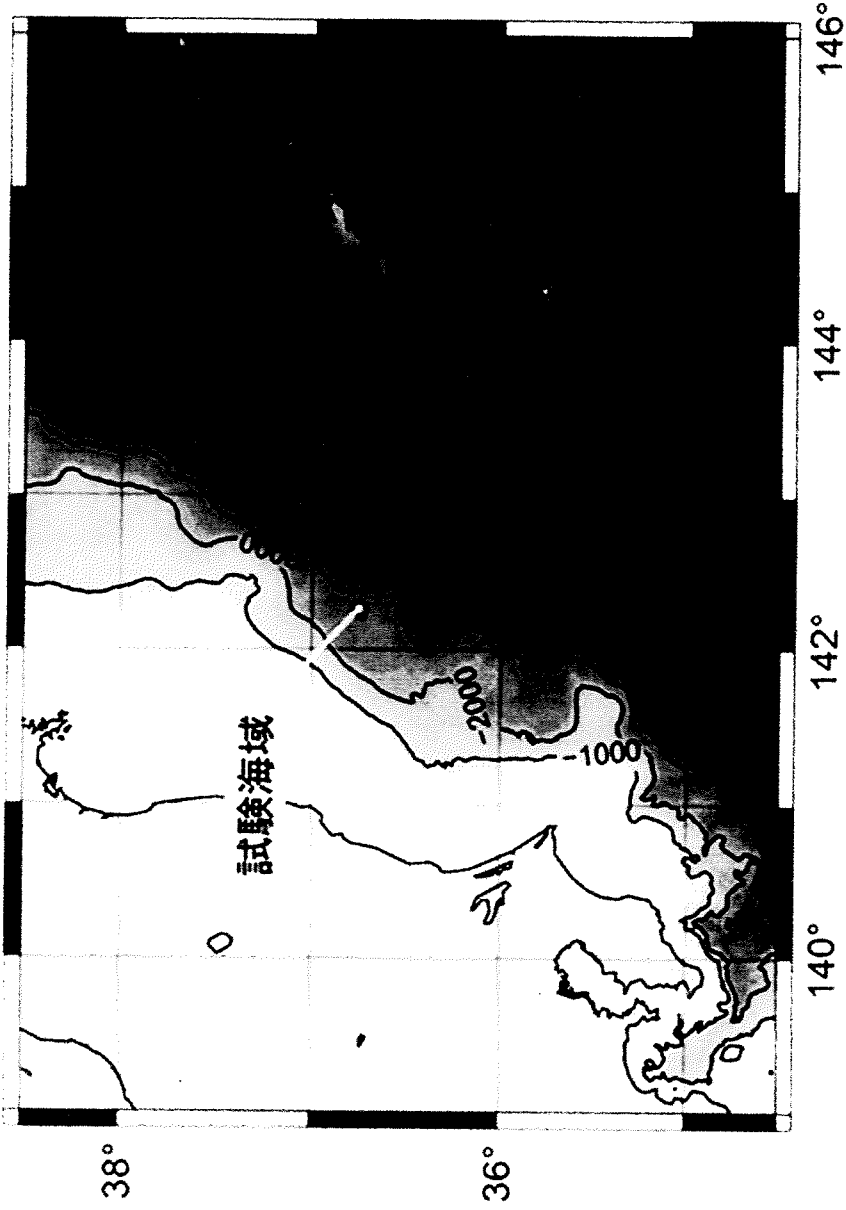
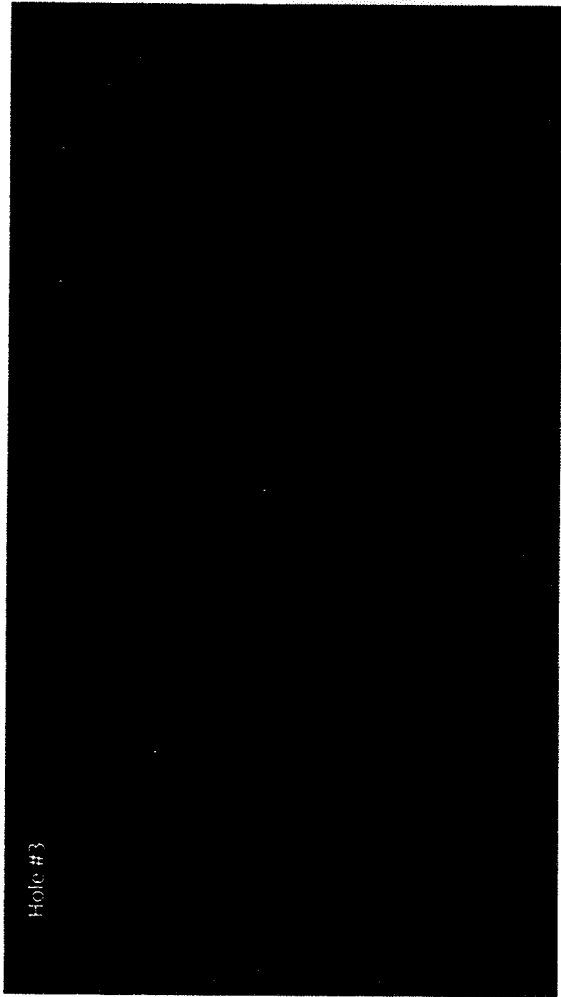


図2. 茨城県沖試験海域



Hole #3

図5. 海底に差し込まれた解泥機跡の状況



図6. 揚泥後の懸濁液サンプル

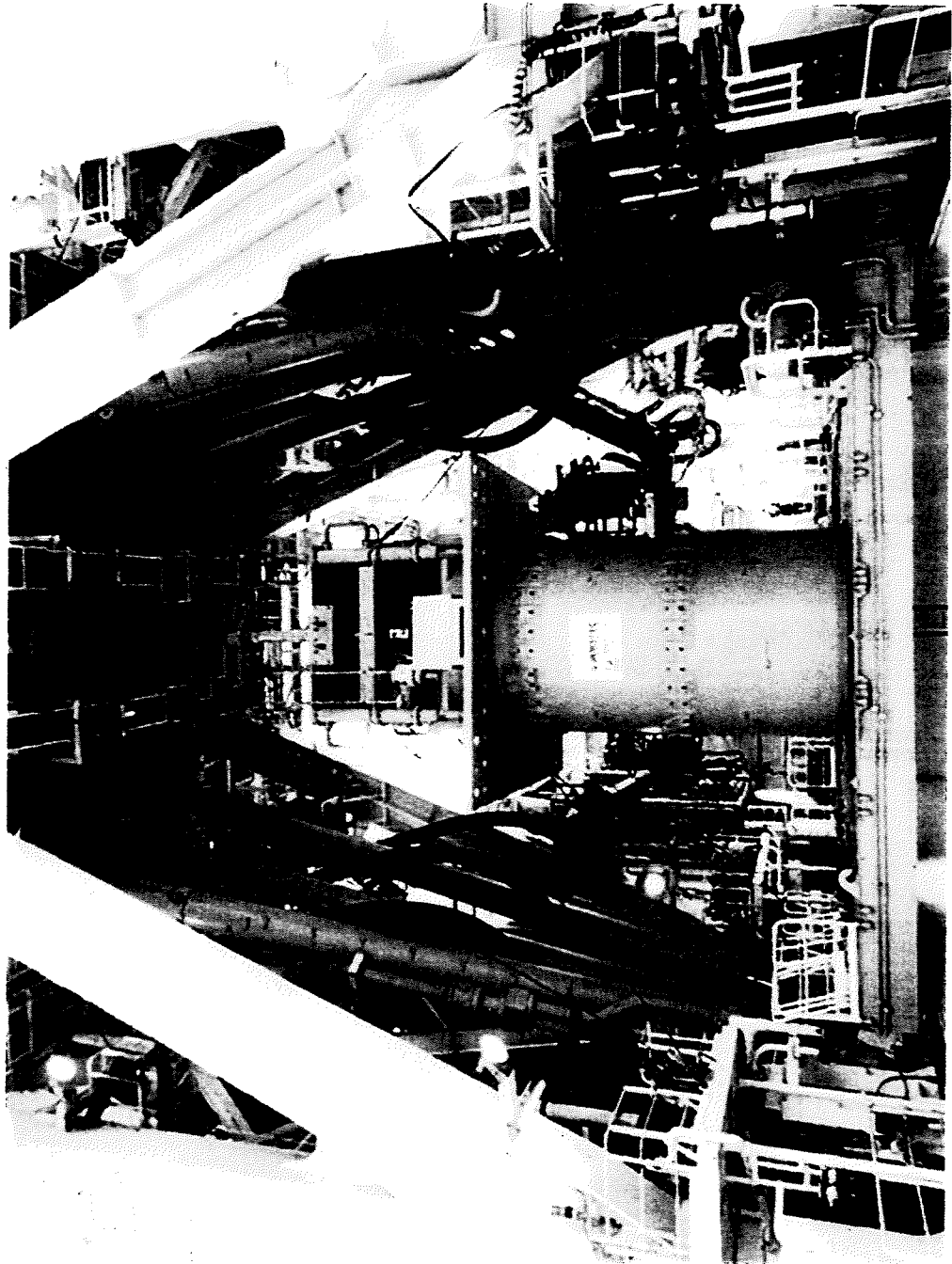


図3. 水深6,000m仕様の採鉱装置

採鉱試験における環境モニタリングのプラン

海上バイオアッセイ

ROV  
4Kビデオカメラ

200m

江戸っ子1号  
COEDO

50m

水深 2470m

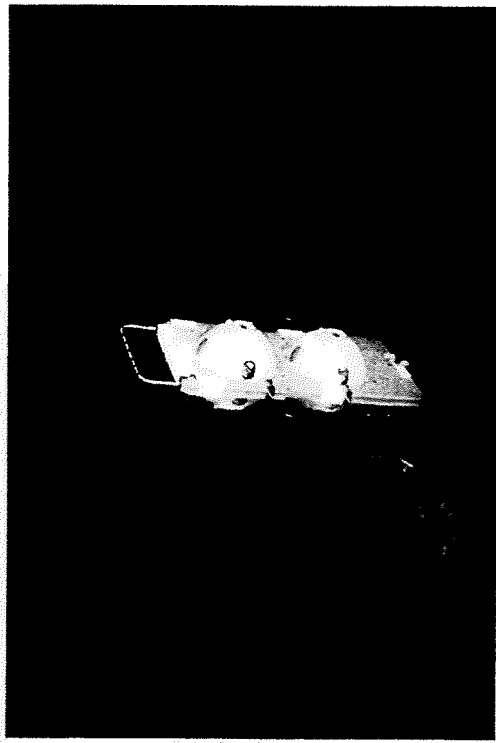


図7. 環境モニタリングで海底に設置したCOEDO

江戸っ子1号  
COEDO

図8. 採鉱作業中の環境モニタリング

# 海洋研究開発機構 予算(文部科学省関連)推移

(百万円) 45,000

40,000

35,000

30,000

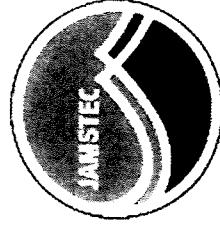
0

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
当初予算	34,235	32,906	30,618	31,718	31,261	32,070	32,460	32,047	33,844	33,977
補正予算	4,029		4,554	988	3,263	992	690	10,149	3,950	
施設整備費補助金	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0
船舶建造費補助金	663	301	0	0	0	0	617	2,338	3,552	3,355
運営費交付金	33,512	32,605	30,618	31,718	31,261	32,070	31,843	29,709	30,293	30,622

「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」  
JAMSTECとの勉強会

# 海洋研究開発機構を取り巻く状況

令和5年1月27日  
経営企画部



国立研究開発法人

海洋研究開発機構

# 海洋研究開発機構の令和4年度補正予算(第2号)と令和5年度予算案の状況

## 【令和4年度補正予算(第2号)】

文部科学省関連 総額：39.5億円

- 1) 北極域研究船の建造 3.9億円
- 2) 7,000m以深対応 大深度AUVの開発 3.6億円
- 3) 地球深部探査船「ちきゅう」の老朽化対策 5.7億円
- 4) JAMSTECの主要拠点における施設等の整備 25.0億円
- 5) 国立研究開発法人等の研究活動等の継続に係る対応 1.4億円

内閣府関連 総額：60.8億円

- 1) 大水深探鉱技術の開発に向けた技術的実証 60.8億円

## 【令和5年度予算案】

	令和4年度 予算額	令和5年度 予算案	対前年度 増▲減額	対前年度 増▲減率
国庫文出金	338.4億円	<u>339.8億円</u>	1.3億円	100.4%
うち、運営費交付金	302.9億円	<u>306.2億円</u>	3.3億円	101.1%
うち、船舶建造費補助金	35.5億円	<u>33.6億円</u>	▲2億円	94.5%